

TOPICS | イラク復興支援

日本政府は2003年10月、イラクの復興のために、当面の支援として総額15億ドル(約1,650億円)の無償資金協力を行うことを表明しました。この無償資金協力には、イラク政府への二国間支援、国際機関を通じた支援などが含まれています。

JICSは、このうち二国間支援分について、物品、サービスの調達監理を担当しています。



バグダッド市内の内務省倉庫に到着した車両とイラク警察関係者。車両は無線機を取り付けた後、全国の警察署に配布された



現地の治安維持と住民の安全確保のために

2004年1月、日本政府はイラクに対して総額30億円の緊急無償を行うことを決定し、治安維持を目的としたパトカーと、バグダッドの自動車整備工場に必要な整備器具が調達されることになりました。

日本のメーカーによって現地仕様で製造されたパトカーは、海上輸送され、ヨルダンのアカバ港で陸揚げされた後、



調達されたパトカーとバグダッド警察署員

国境を経てバグダッドに運ばれました。約5か月間に及んだ輸送は、イラク国内での治安悪化の影響等により困難の連続でしたが、関係者の協

力と連携によって、2004年10月6日、33回にわたって実施された輸送は無事完了しました。

また、同年5月には、消防車整備のための緊急無償が日本政府とイラク政府との間で決定されました。この計画は、バグダッドをはじめとする3つの地域に対する消防体制強化のために消防車を調達するものです。

このほか、2005年6月現在、ゴミ・下水処理特殊車両整備計画など、19件の緊急無償プロジェクトが実施されています。



消防車の日本国内での船積み前検査

警察車両供与計画

- 供与額 30億99百万円
 - 政府間合意日 2004年1月16日
 - 目的 イラク全国を対象に、現地の治安維持を目的とした警察車両（パトカー）とバグダッドの自動車整備工場に必要な整備器具を調達する。
-
- JICSの役割 本計画の調達監理機関として、本計画の進捗管理（入札開催、業者契約等含む）および資金管理を行う。
-
- 計画の主な流れ

2004年1月	入札公示
2004年2月	入札実施、業者との契約
2004年10月	引渡し完了



船積前の車両点検の様子

消防車両整備計画

- 供与額 約21億95百万円
 - 政府間合意日 2004年5月12日
 - 目的 イラク全国を対象に、住民の安全確保を目的として、消防車両を調達する。
-
- JICSの役割 本計画の調達監理機関として、本計画の進捗管理（入札開催、業者契約など含む）および資金管理を行う。
-
- 計画の主な流れ

2004年6月	入札公示
2004年7月	入札実施、業者との契約
2005年1月	船積み開始
2005年3月	到着車両のうち、6台についてはサマーフ市にて贈呈式を実施
2005年6月	引渡し完了予定



名古屋港で船積を待つ消防車